

教育方針	努力目標	政策	施策	専務事業	20決算(千円)	対象	手段	目的	20年度 評価結果(内部)	成果指標名	成果指標(目標)	成果指標(実績)	(参考)19年度指標	備考
新しい時代を生き抜くために、たくましく、心豊かに、心豊かに育つことを目指す。土佐県立国際学校を国際社会に貢献する市民を育成する。そのために、学校、家庭、地域社会が一体となり、学びの社会の環境を整え、子どもと大人がともに育ち、成長し、夢をかなげることを目指す。	文化芸術に親しむ機会を創出し、市民の文化芸術活動の振興を図る。	生涯学習のまちづくり	拠点施設による生涯学習の推進	字久地区生涯学習センター運営事業	9,861	主に地域住民、学校関係者、児童・保護者	①生涯学習の振興(研修室、和室、会議室、調理室、図書室)を確保する。②施設の利用を促進する。	①地域住民、学校関係者、児童・保護者が、生涯学習の場として利用できる。②公民館施設の活用を促進する。	予算の兼ね合いもあるが、施設整備面で、施設の老朽化等による改修や未着手部分の箇所もあるため、緊急度、優先順位等について協議を行い、急いで整備を進める必要がある。	公民館利用者数	11,000人	13,484人	12,781人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	拠点施設による生涯学習の推進	小佐々地区生涯学習センター運営事業	10,282	①主に小佐々地区の地域住民	①多種多様な活動の場を提供する。②施設の利用を促進する。	①地域住民、学校関係者、児童・保護者が、生涯学習の場として利用できる。②施設の利用を促進する。	地域の社会教育施設として、生涯学習の充実に貢献できたとともに、主催講座等を実施する上で、多くの講師及び指導者が少ないため、年間スケジュール作成に苦慮する。	公民館利用者数	15,000人	16,957人	12,533人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	人権に関する啓蒙活動の推進	人権講座事業	1,093	市民	教育委員会での主催講座や講演会をはじめ、地区公民館単位での人権・平和教育講座の開催、民間企業等が行う人権研修会への講師派遣を行う。	市民が人権・平和問題に対する理解と認識を深め、積極的な人権意識の啓蒙を図る。	学習機会の提供によって、人権・平和教育に関する意識の高揚を図るため、全地区公民館での講座開催を目指して、より一層推進していく必要がある。	人権講座参加者数	800人	1,092人	807人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	市民文化センター運営事業	293	児童、生徒、保護者及び教職員	・教職員の研修方法等が工夫、改善され、児童・生徒が人権意識を十分に身につけることができる。また、保護者の人権意識の啓蒙が図られる。	教職員の研修方法等が工夫、改善され、児童・生徒が人権意識を十分に身につけることができる。また、保護者の人権意識の啓蒙が図られる。	教職員の研修方法等が工夫、改善され、児童・生徒が人権意識を十分に身につけることができる。また、保護者の人権意識の啓蒙が図られる。	人権教育研究員研修会参加者数	130人	108人	120人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	市民文化センター運営事業	11,884	①市民(特に若年層、高齢者、子育て世代)の文化芸術活動の振興。②市民文化センターの活用。③市民文化センターの活用。	①生涯学習のまちづくりの推進(市民文化センターの活用)。②市民文化センターの活用。③市民文化センターの活用。	①市民が文化活動の練習・発表の場として積極的に利用できる。②より快適な環境で安全な施設利用が可能となり、音楽・ダンス・舞踊等団体の活動の活性化につながる。	他施設との窓口一本化による、効率的な運営と市民の利便性の向上に向けて、研究を進めていく必要がある。平成16年度の耐久度調査において指摘された危険箇所の改修も必要である。また、文化ホールについては、施設の老朽化が顕著になってきており、国の競争型文化財(建造物)としての保存・活用も図る必要がある。	市民文化ホール・立神音楽堂利用者数	22,000人	24,424人	21,288人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	市民文化センター運営事業	5,811	①児童、生徒、保護者、市民(特に高齢者、子育て世代)の文化芸術活動の振興。②市民文化センターの活用。③市民文化センターの活用。	①青少年劇場の開催(附)日本青少年文化センター等に委託。②放送局市民文化センターの活用。③市民文化活動の支援(音楽・ダンス・舞踊等)の振興。④文化・スポーツ表彰など、市民文化活動の顕彰と支援。	市民が芸術文化に対する興味・関心を深め、自ら芸術活動等に参加し創造活動に親しむ。	市民による主体的な芸術文化活動の推進を目的として、その目的を達成するに必要となる。また、市民文化活動への参加促進を図るための制度の充実(芸術振興基金の提供・発表の場を確保・創設)が必要である。	青少年劇場観覧者数	3,300人	3,871人	3,616人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	市民文化センター運営事業	24,689	市民(特に高齢者、子育て世代)の文化芸術活動の振興。②市民文化センターの活用。③市民文化センターの活用。	・主催事業として内容が充実した展示を企画し開催する。施設設備の保守点検を行い、不備が発見された場合は修繕を行う。展示利用の購入及び貸出・現在収蔵している資料を安全かつ適切に管理し、それを活用した展示を行う。市民文化活動家等の場を適切に管理し提供する。	文化芸術活動の振興を目的として、その目的を達成するに必要となる。また、市民文化活動への参加促進を図るための制度の充実(芸術振興基金の提供・発表の場を確保・創設)が必要である。	文化芸術活動の振興を目的として、その目的を達成するに必要となる。また、市民文化活動への参加促進を図るための制度の充実(芸術振興基金の提供・発表の場を確保・創設)が必要である。	市民文化センター利用者数	70,000人	72,505人	67,524人	
	生涯学習のまちづくり	生涯学習のまちづくり	市民文化センター運営事業	市民文化センター運営事業	44,816	市民(特に高齢者、子育て世代)の文化芸術活動の振興。②市民文化センターの活用。③市民文化センターの活用。	①市民に、文化活動の場を提供する。②市民が安全かつ快適に利用できるような施設を管理運営する。	より多くの市民が安全かつ快適に施設を利用すること。	市民文化センター利用者数	85,000人	72,471人	72,149人		

評価シート③
大項目「教育委員会が管理・執行を執行費に委任する事項」
[決算委員会資料、簡易版]

教育方針	努力目標	政策	施策	専務事業	20決算(千円)	対象	手段	目的	20年度評価結果【内部】	成果指標(実績)	成果指標(目標)	成果指標(数)	備考
新しい時代の歴史及び国際教育の推進	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	2,300	本市の芸術文化活動の振興に資する活動の推進を行う市民文化団体	芸術文化活動を行っている団体に対して広く本動成事業の周知を行い、申請のあった団体に対して事業のうえ活動助成を行う。	対象(市民または市内の文化団体)が、助成を通じて芸術文化のレベルを向上させ、活発な活動を継続する必要がある。	民間主催による各種助成制度も充実しつつあるが、景気の影響を受けやすい。したがって、芸術文化振興支援の安定性を確保するため、芸術文化との必要性が有り、今後も継続する必要がある。	84%	72%	(数値) 19年度指標	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	3,496	①世知原、宇久、小佐々各々の地区の歴史・風土資料の収集・展示。②世知原、宇久、小佐々各々の地区の歴史・風土資料の収集・展示。③世知原、宇久、小佐々各々の地区の歴史・風土資料の収集・展示。	それぞれその地区の歴史・風土資料の収集・展示。④世知原、宇久、小佐々各々の地区の歴史・風土資料の収集・展示。	①世知原、宇久、小佐々の各々の地区に、市民や市民文化の歴史・風土資料の収集・展示。②世知原、宇久、小佐々の各々の地区に、市民や市民文化の歴史・風土資料の収集・展示。③世知原、宇久、小佐々の各々の地区に、市民や市民文化の歴史・風土資料の収集・展示。	各地域それぞれの特徴的な歴史を展示した展示場があるが、各館それぞれに個別の課題がある。今後は展示内容の充実に努め、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。また、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。また、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。	2,131人	2,550人	2,223人	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	4,463	①三川内地区を動ける市民文化活動の推進。②三川内地区を動ける市民文化活動の推進。	三川内地区を動ける市民文化活動の推進。①市民及び観光客が歴史・風土資料の収集・展示。②市民及び観光客が歴史・風土資料の収集・展示。	①市民及び観光客が歴史・風土資料の収集・展示。②市民及び観光客が歴史・風土資料の収集・展示。	展示品は、三川内古墳群展示場を主として、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。また、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。また、市民文化の振興に資する活動の推進を図る。	113,186人	100,000人	95,649人	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	16,385	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	市民文化活動の推進。①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	100%	100%	100%	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	12,081	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	市民文化活動の推進。①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	5回	10回	0回	平成20年度からの新規事業のため、平成19年度は実績指標なし
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	4,271	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	市民文化活動の推進。①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	144人	110人	137人	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	6,520	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	市民文化活動の推進。①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	1,570人	1,820人	2,329人	
文化芸術に親しめる環境づくり	文化芸術に親しめる環境づくり	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	市民文化活動の推進	3,538	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	市民文化活動の推進。①市民文化活動の推進。②市民文化活動の推進。	5人	5人	3人	

教育方針	努力目標	取組	施策	業務	事業	20決算 (千円)	対象	手段	目的	20年度 評価結果【内部】	成果指標 (目標)	成果指標 (実績)	(参考) 19年度指 標	備考
新しい時代を生き抜くため、心豊かな子どもを育て、心豊かな社会を築くこととする。	スポーツに親しみ、環境づくり	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	453	スポーツ少年団員、指導者	各種事業を実施するために補助金を交付する。平成20年5月には、福岡県大野城市のスポーツ少年団員24名を案内し、1月2日の交流大会を実施する。	交流大会への参加及び地域、年齢、競技種目を越えた交流やボランティア活動を通して、子ども及び指導者同士の交流を深めることができる。また、スポーツ少年団員独自の九州・全国大会への出場の機会があり、スポーツへの関心を高めることができる。	小学生の登録がほとんどであり、中学生になると退団して、中学校の部活動へ入団して活動を続けていくのが現状である。中学生以上を年齢層を中心として、今後はスポーツ少年団の広報活動をさらに進める必要がある。	23 団	19 団	21 団	
	スポーツに親しみ、環境づくり	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	スポーツ推進会の充実	7,395	幼児から高齢者、障がい者までのスポーツ愛好者	市体育協会やその加盟団体の各種実行委員会を中心として、各種スポーツ大会を開催する。	市民参加型のスポーツ大会を開催することで、スポーツ運動に関心をもつことができるように提供し、生涯スポーツの普及促進を図る。	全体の参加数は、市民体育祭などは、競技種目を問わず増加傾向にあり、これ以上参加者が増えることは期待できない。	11,934 人	11,939 人		
	スポーツに親しみ、環境づくり	小学校体育推進	小学校体育推進	小学校体育推進	小学校体育推進	3,312	小学校6年生児童	市内小学校6年生児童がプロジェクト別(4プロジェクト)に一室に参する体育大会を実施している。	小学校児童の、体育、スポーツに対する興味・関心を高めることに、児童の心身の健全な育成を図る。		100 %	86 %	86 %	
	スポーツに親しみ、環境づくり	小学校体育推進	小学校体育推進	小学校体育推進	小学校体育推進	199	小学校教職員(小学校体育推進協議会委員)、小・中学校教職員(体育実技指導者講習会)	小・中学校教職員の指導技術の向上を意図した研修会・講習会を実施している。	教職員が適切な指導技術を身に付け、指導力が向上することを意図している。		100 人	86 人	93 人	
	スポーツに親しみ、環境づくり	中学校体育推進	中学校体育推進	中学校体育推進	中学校体育推進	37,000	中学生生徒、教員	中学生が体育(部活動)の成果を誇る体育大会を実施する。また、校外体育活動(部活動)の充実を図る補助金を交付する。	中学校生徒が、体育・スポーツに対する興味・関心を高め、確かな技術と身に付けることにより、生涯の心身の健全な育成を図る。		73 %	73 %	73 %	
	スポーツに親しみ、環境づくり	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	5,800	小・中学生を中心とするスポーツ愛好者、市民体育協会加盟者	市体育協会が実施するジュニア層の競技力向上を図る事業に補助金を交付する。また、青少年の健全育成に貢献するジュニア層の普及・推進を図るための、後援団体の参加による交流大会を開催し、スポーツ教室や各種競技大会を開催した。	ジュニア層の競技力を高めることに、ジュニア層の普及・推進を図ることで、競技力向上を促進する。また、ジュニア層の普及・推進を図ることで、ジュニア層の競技力向上を促進する。また、ジュニア層の普及・推進を図ることで、ジュニア層の競技力向上を促進する。		41 %	40 %	41 %	
	スポーツに親しみ、環境づくり	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	9,649	佐世帯市体育協会加盟者、九州大会以上に出場する市及び九州大会以上の大会への参加の一部補助として、市民体育協会に依頼する市内の競技団体。	市体育協会加盟者等の指導者、審判員、役員、指導者研修会及び公民館スポーツ指導者研修会、指導者研修会等の指導者研修会、九州大会以上の大会への参加の一部補助として、市民体育協会に依頼する市内の競技団体。	大会出場者や競技団体の経費負担を軽減させる。大会出場者や競技団体の経費負担を軽減させる。大会出場者や競技団体の経費負担を軽減させる。		673 人	956 人	730 人	
	スポーツに親しみ、環境づくり	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	競技スポーツの振興	2,549	佐世帯市体育協会及び競技団体加盟する市民	各種事業(スポーツ情報誌、ホームページづくり)による情報発信、市民体育協会への選手派遣等を実施するための補助金を交付した。また、市民体育協会、市民体育協会、市民体育協会の組織の強化・充実やそのための財源(自主財源、補助金)の確保を図る。	市民体育協会加盟者等の指導者、審判員、役員、指導者研修会等の指導者研修会、九州大会以上の大会への参加の一部補助として、市民体育協会に依頼する市内の競技団体。		19,600 人	18,300 人	18,600 人	

評価シート③

大項目「教育委員会が管理・執行を統括する業務」

【統括委員会設置 施設部】

教育方針	努力目標	政策	施策	専務事業	20決算(千円)	対象	手段	目的	20年度評価結果【内部】	成果指標名	成果指標(目標)	成果指標(実績)	(参考)19年度指標	備考
新しい時代を生き抜くために、子どもたちをしっかりと育て、豊かな心とたくましく生きる力を身に付けさせること。また、保護者や地域社会、関係機関等と連携し、子どもたちの成長を支援すること。さらに、市民を巻き込み、地域社会を活性化させること。	スポーツに関する取組	スポーツに関する取組	長崎県スポーツ推進事業	長崎県スポーツ推進事業	728	・スポーツをしている市民、団体、市民、国際交流関係する各種団体等。	長崎県国体開催に向け、各種推進体制を確立させ、大会の開催方針・計画等を策定し、実行する。	円滑に国体が開催されること。	目標である本市で開催される競技数の達成はできていなかったが、決定した競技について、中央競技団体の指導の対応や国体開催に必要な情報収集を行うことにより、長崎国体の円滑な運営のために準備を進めることができた。今後は団体の円滑な運営のために、県や関係団体との調整を行いつつ、施設の整備や市民の協力体制を整えていく必要がある。	佐世保市で開催される国体競技種目が決定した競技数	8 種 7 種	0 種	平成20年度からの新招集のため、平成19年度実績指標なし	
	スポーツに関する取組	スポーツに関する取組	体育施設整備事業	体育施設整備事業	83,927	・佐世保市体育振興会 ・施設利用者及び団体 ・財団法人長崎県体育協会 ・野球場、運動会体育館、陸上競技場(スタジアム)	財団法人長崎県体育協会(佐世保野球場、運動会体育館、陸上競技場(スタジアム))の管理運営、施設整備やスポーツ施設などの各種事業を実施するための補助金を交付している。	市民が気軽にスポーツに親しめるよう、各種スポーツ施設を整備すること、スポーツの普及・振興を図ること、スポーツの普及・振興を図ること、スポーツの普及・振興を図ること、スポーツの普及・振興を図ること。	各種スポーツ施設等の開催や、安全で快適な施設の維持管理に努めること、スポーツの普及・振興を図ること、スポーツの普及・振興を図ること、スポーツの普及・振興を図ること。	財団法人長崎県体育協会 施設利用者数	104,800 人 110,912 人	103,800 人		
	スポーツに関する取組	スポーツに関する取組	体育施設整備事業	体育施設整備事業	208,329	・施設利用者及び団体 ・公共体育施設	適切な施設管理を行うことはもちろん、より安全で利便性の高い施設の提供を行う。指定管理者によるスポーツ施設の管理運営を行う。	誰もが気軽に、楽しく、快適で安全に体育施設を利用できる。	年間を通して定期的に施設を点検し、利用者数の目標は維持管理を怠らざるもの、目標値比7万人余の減少は少なくともコスト削減も合わせて改善が必要とされている。	施設利用者数	974,400 人	905,273 人	961,824 人	
	スポーツに関する取組	スポーツに関する取組	体育施設整備事業	体育施設整備事業	17,271	・施設利用者及び団体 ・市体育施設	「体育施設整備計画」に基づき、計画的な施設改修を行う。1.佐世保市新築改修計画に基づき、新築診断調査を行う。	施設利用者が安全で快適に施設を利用できる。	計画的な施設整備を行い、安全で快適な施設を提供できるように施設の充実を図った。施設の充実を図るためには多額の事業費が必要となるが、どのように財源を確保し、またコスト削減に努めるかが課題である。	スポーツ施設 施設利用者満足度	4 点	4 点	4 点	
	スポーツに関する取組	スポーツに関する取組	体育施設整備事業	体育施設整備事業	0	・施設利用者及び団体 ・東郷スポーツ広場新体育館	東郷スポーツ広場へ体育館の建設を行う。	平成26年の長崎国体を円滑に開催する、全市民がスポーツ施設の均等に利用できること、公平な市民サービスを提供する。	平成21年度からの新規事業のため、評価結果なし	体育館整備 進捗率				平成21年度からの新規事業のため、成果指標なし